建物賃貸借契約合意解約書

　賃貸人○○○○（以下「甲」という。）と賃借人○○○○（以下「乙」という。）とは、後記建物の表示記載の建物（以下「本件建物」という。）について令和◯年◯月◯日に締結した建物賃貸借契約（以下「本件賃貸借契約」という。）を、本日、次のとおり解約することを合意する。

**第１条**　甲と乙とは、本日、本件賃貸借契約を合意解約した。

**第２条**　甲は、乙に対し、本件建物の明渡しを令和◯年◯月◯日まで猶予する。

**第３条**　乙は、甲に対し、前条の期日限り、第４条の敷金及び立退料の支払を受けるのと引換えに、本件建物を明け渡す。

**第４条**　甲は、乙に対し、第２条の期日限り、本件建物の明渡しを受けるのと引換えに、敷金残金（本件賃貸借契約時に乙から甲に差し入れた敷金◯◯円から、第５条及び第６条の金員を控除した額）及び立退料◯◯万円を支払う。

**第５条**　乙は、甲に対し、令和◯年◯月◯日から令和◯年◯月◯日までの本件賃貸借契約の未払賃料として、合計金◯◯万円の支払義務のあることを確認する。

**第６条**　乙は、甲に対し、本件建物の賃料相当損害金として、令和◯年◯月◯日から本件建物の明渡しに至るまで１か月金◯万円の割合による金員の支払義務のあることを確認する。

**第７条**　甲と乙は、本件建物の明渡時において、第５条及び第６条の金員を前記敷金から充当する。

**第８条**　第３条の明渡時に乙が本件建物内に残置した動産類があるときは、その所有権を放棄したものとして、甲において任意処分することに、乙は異議がない。

**第９条**　第３条の本件建物の明渡しを遅滞したときは、乙は、甲に対し、令和〇年〇月〇日から明渡し済みまで１日につき金〇〇円の割合による損害金を支払う。

**第１０条**　甲と乙は、本契約書に定めるほか、本件に関し、甲乙間には何らの債権債務のないことを相互に確認する。

　甲と乙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書2通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

建　物　の　表　示

　　所　　在　　○○県○○市○町○丁目○○号室

　　家屋番号　　◯◯番

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造瓦葺平屋建

　　床 面 積　　○○㎡